



私たちの願い、

ニューヨーク発、

世界平和行き。

2015
JCI Japan

少年少女国連大使 募集

JCI Japan UN Youth Ambassador 2015



少年少女国連大使 募集概要

JCI Japan UN Youth Ambassador 2015

世界では約12億人が深刻な貧困や飢餓の中で暮らしています。

国連では解決のために「UN MDGs(国連ミレニアム開発目標)」を設定し、取り組んでいます。

この事業は、国際的な視点で世界の現状を捉え未来の民間外交を担える人材の育成と、

地域における国際協力活動推進を目的としております。

JCI Japanでは、全国から30名の小学校5年生～中学校3年生を選抜し、

国内及びニューヨークでの研修を通して「UN MDGs」についての理解を深めます。

その後、彼らを「JCI Japan少年少女国連大使」として

全国各地で「UN MDGs」を周知していただく活動を推進しています。

世界のより良い発展のために、そして国際協力に貢献できる人材の育成のために。

たくさんのご応募を心よりお待ち申し上げます。

> 募集対象者

日本国籍である新潟市在住の（2015年4月現在）

小学校5年生から中学校3年生の男女

一般社団法人新潟青年会議所 推薦大使候補者：2名

> 応募資格

4月12日の事前説明会へのご参加

及び同日開催される、UN MDGs認知向上プログラムを受講
(上記の説明会にご参加できない場合は下記までお問い合わせください)

> 応募課題

作文 2点（共に400文字程度）

＜大使候補者＞

UN MDGs8項目の中から1項目を選択し作文を提出していただきます。

＜大使候補者保護者様＞

大使活動される際のご協力について作文を提出していただきます。

> ニューヨーク研修費

0円

（一般社団法人新潟青年会議所負担）

＜ただし下記に発生する費用は大使者保護者様のご負担となります＞

- ①ニューヨーク研修への成田空港発着までの往復交通費及び宿泊費
- ②事前研修会、事後研修会、各種大会等への移動費及び宿泊費
- ③ニューヨーク研修終了後の各自啓発活動を行なう際に発生する費用
- ④6月27日（土）事前研修会までに海外旅行傷害保険加入費用
(疾病死亡、賠償責任、携行品損害、偶然事故へ対応している保険)

（注）保護者の方はニューヨークで行われる研修にはご参加できませんが
ニューヨークまでご同行していただくことは可能です。

> 選考スケジュール

募集期間 4月 3日（金）～4月14日（火）

新潟選考期間 4月16日（木）～4月17日（金）

新潟選考結果通知 4月18日（土）

全国選考期間 4月23日（木）～4月25日（土）

最終結果通知 4月26日（日）～4月30日（木）



> 主な活動・研修内容

※スケジュール及び活動予定内容は都合により変更する場合があります。

- 1 「UN MDGs」認知向上プログラムの受講
- 2 海外コミュニケーション・英会話研修
- 3 GPS(JCIグローバル・パートナーシップ・サミット)のための研修
- 4 ホームステイで異文化体験交流
- 5 国連本部 視察
- 6 「UN DP(国連開発計画)」プログラム受講
- 7 GPSプレゼンテーション
- 8 現地の子どもたちとの異文化体験交流
- 9 市長表敬訪問と活動報告
- 10 学校での啓発活動プレスカンファレンスの実施
- 11 地元新聞での事業PR
- 12 その他、各地会員会議所が応募時に提出する活動概要書に準じた活動

> 研修スケジュール

事前研修会 6月27日（土）～6月28日（日）

ニューヨーク研修 7月28日（火）～8月 3日（月）

事後研修会 8月22日（土）

修了式 9月26日（土）

▲ 修了式は第64回全国大会東北八戸大会にておこないます。

ニューヨーク
研修

お申込みは
2015年

4/14 火
まで

【応募方法】

応募の手引きと申し込みは、
新潟青年会議所のページからダウンロードをお願いします。

お問い合わせ：

一般社団法人新潟青年会議所事務局

〒951-8062 新潟市中央区西堀前通6番町894番地1 西堀6番館ビル1階

【tel】025-229-0874 【fax】025-222-7234 【mail】info@niigata-jc.com

国際問題協働委員会 担当 坂井 健太朗 【tel】090-4911-3997

担当 天木 樹里 【tel】090-5785-4980



J C I J A P A N少年少女国連大使

2015年度 応募の手引き

目次

1. J C I J A P A N少年少女国連大使事業について
2. スケジュールと費用について
3. プログラムの概要について
4. 応募～選考～結果通知について
5. お問い合わせ

一般社団法人新潟青年会議所 国際協力室
国際問題協働委員会

1. J C I J A P A N少年少女国連大使事業について

2015年度 少年少女国連大使事業とは？

世界中には貧困、飢餓に苦しんでいる人々が約12億人存在しています。そういった課題に対し、国連ミレニアムサミットにおいて、189の国と地域、21の国際機関が、2000年国際社会共通の目標として全会一致で「ミレニアム宣言」をまとめ発表しました。宣言の中で貧困や飢餓をなくし平和で安定した公正な世界を作り出すことを目指し、国際社会全体で一致団結して取り組もうと国連ミレニアム開発目標（以下「UN MDGs」）採択されました。私たち日本人も国際社会の一員として、当事者意識を持ち積極的に問題解決に取り組んでいくことが求められ、2011年より国連とのパートナーとして青少年を対象に事業を展開してきました。本事業は、国際貢献の重要性と必要性を体感できる機会を提供し、更には海外の人々との民間外交を行うことで、日本の国際社会の担い手を育成する事業です。

UN MDGsとは？

国連ミレニアム開発目標

United Nations Millennium Development Goals

目標1 極度の貧困と飢餓の撲滅

目標2 初等教育の完全普及の達成

目標3 ジェンダー平等推進と女性の地位向上

目標4 乳幼児死亡率の削減

目標5 妊産婦の健康の改善

目標6 H I V／マラリア、その他の疾病の蔓延防止

目標7 環境の持続可能性の確保

目標8 開発のためのグローバルなパートナーシップの推進

2. スケジュールと費用について

事業スケジュール

| 内容 | 期間 | 開催場所 |
|----------|--------------------|------------|
| 募集期間 | 4月03日(金)～4月14日(火) | |
| 新潟選考期間 | 4月16日(木)～4月17日(金) | |
| 新潟選考結果通知 | 4月18日(土) | |
| 全国選考期間 | 4月23日(木)～4月25日(土) | |
| 最終結果通知 | 4月26日(日)～4月30日(木) | |
| 事前研修会 | 6月27日(土)～6月28日(日) | 東京都内 |
| 結団式 | 7月28日(火) | 成田国際空港 |
| NY研修 | 7月28日(火)～8月03日(月) | New York |
| 解団式 | 8月03日(月) | 成田国際空港 |
| 事後研修会 | 8月22日(土) | 東京都内 |
| 啓発活動 | 8月23日(日)～10月31日(土) | 大使修了生の住む地域 |
| 認定証授与式 | 9月26日(土) | 青森県八戸市 |

- スケジュールは都合により変更になる場合があります。

参加者登録料 0円 (一般社団法人新潟青年会議所負担)

参加登録料に含まれるもの。

- NY研修参加時の往復航空券。(成田国際空港 ⇄ J F K空港)
- NY研修参加時の交通費・食費・研修費。
- NY研修参加時の宿泊費用。
(ホームステイ: ニュージャージー州 サミット地区・ミドルタウン地区 2カ所)
- 事前・事後研修会における研修費。 参加

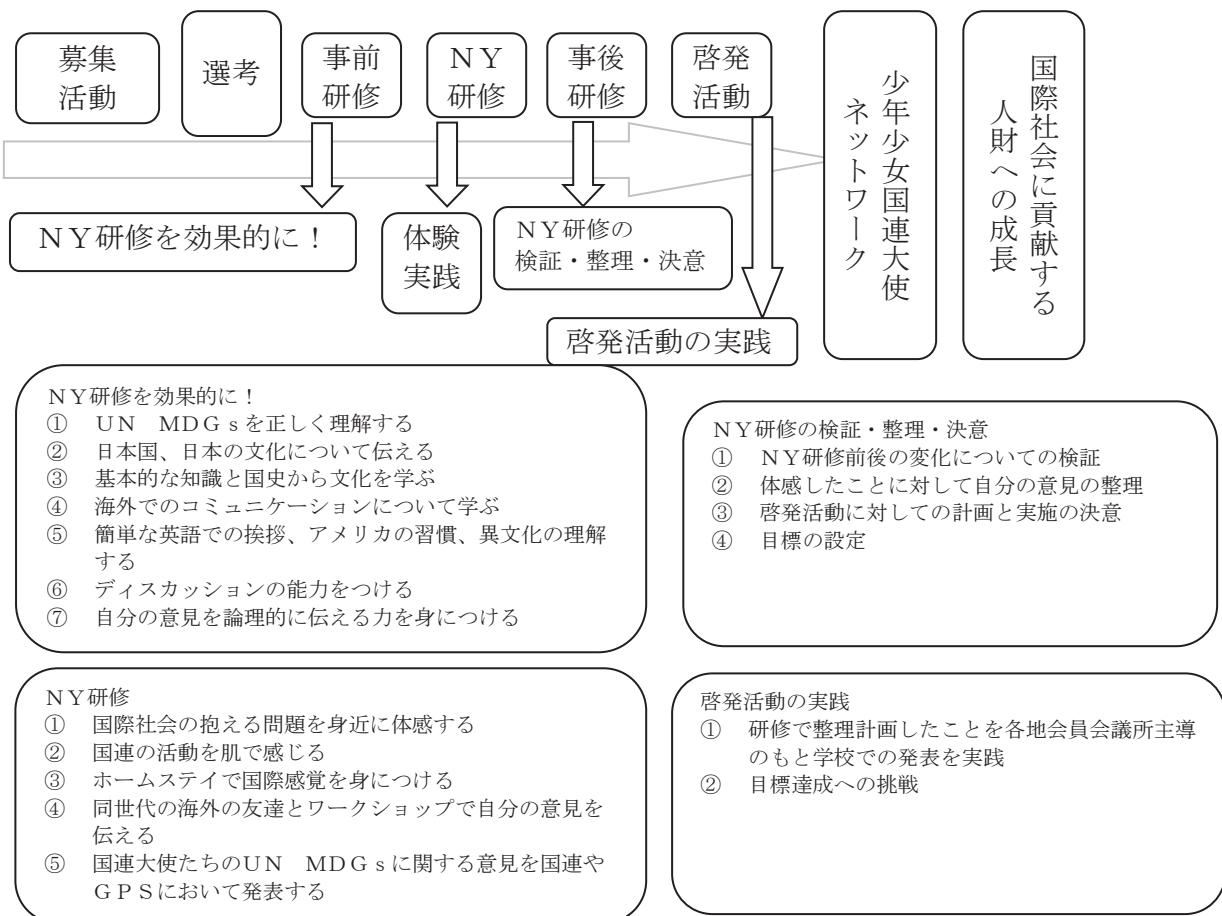
登録料に含まれないもの。

例えば、下記のようなものは参加費用には含まれておりません。

- 事前・事後研修会参加のための交通費・宿泊代・食事代などの経費。
- NY研修参加のための自宅から成田国際空港までの交通費・宿泊代・食事代などの経費。
- 青森県八戸市で開催される修了式参加のための交通費・宿泊代・食事代などの経費。

. プログラムの概要について

J C I J A P A N 少年少女国連大使事業の計画



J C I J A P A N少年少女国連大使事業の流れ

(1) 参加者事前研修会

開催日時：6月27日（土） 13：00～17：00

6月28日（日） 09：00～17：00

開催場所：全国町村会館（東京都千代田区永田町1-11-35）

事前研修会

1日目 スケジュール

13：00～13：15 開会セレモニー

13：15～14：00 少年少女国連大使事業の概要説明。

14：00～14：30 オリエンテーション（自己紹介・班分け）

14：30～15：00 海外でのコミュニケーションの取り方や簡単な英会話の勉強。

15：10～15：55 海外での過ごし方、並びにホームステイ生活。

（保護者は、13：00～16：00まで別会場にて説明会があります。）

16：00～17：00 UN MDGs認知向上プログラム「世界はひとつ」の受講。

親子で受講 事前研修会

2日目 スケジュール

9：00～9：15 開会セレモニー

9：15～10：00 GPSって何？

10：00～11：30 国連大使修了生の経験談

11：30～13：00 昼食・休憩

13：00～16：45 GPS資料作成の説明／GPSプレゼンテーション研修

16：45～17：00 閉会セレモニー

(2) NY研修スケジュール

| 日程（現地時間） | | NY研修スケジュール |
|----------|---|--|
| 7月28日（火） | 8:15 8:30 9:45 11:10 9:55 11:30 13:00 15:00 17:00 18:00 | 集合（成田空港第2ターミナル） 結団式 飛行機チェックイン 成田空港発 航空会社 日本航空 JAL JFK空港着 通関後 JFK空港出発 日本国総領事館 表敬訪問 国際連合日本政府代表部 表敬訪問 サミット地区集合 ホームステイマッチング後 → サミット地区 解散 ミドルタウン 解散 |
| 7月29日（水） | 8:15 8:30 9:00 9:15 10:45 11:45 12:45 14:45 16:30 18:00 18:30 | ミドルタウン集合 ミドルタウン地区出発 サミット地区集合 サミット地区出発 国連連合本部視察ツアー参加（1H） 昼食 モジュール1 国際連合日本政府代表部の方の講話 ～世界の平和は、一人ひとりから～（2H） JCI GPSにおけるプレゼンテーションの資料作成 終了後（ホームステイ先へ出発） サミット地区 解散 ミドルタウン 解散 |
| 7月30日（木） | 7:45 8:00 8:30 8:45 10:15 10:45 | ミドルタウン集合 ミドルタウン地区出発 サミット地区集合 サミット地区出発 国際連合本部入館 モジュール2 UNDP プログラム（2H） どうして国際協力って必要なの？ |

| | | |
|----------|-------|---|
| | 12:45 | 昼食 モジュール3 U N D P プログラム (1. 5 H) 新たな国際社会の開発目標について学ぼう！ |
| | 13:45 | J C I G P S 参加 (リハーサル) |
| | 15:15 | 終了後(ホームステイ先へ出発) |
| | 16:00 | サミット地区 解散 |
| | 17:30 | ミドルタウン 解散 |
| | 18:00 | |
| 7月31日（金） | 7:00 | ミドルタウン集合 |
| | 7:15 | ミドルタウン出発 |
| | 7:45 | サミット地区集合 |
| | 8:00 | サミット地区出発 |
| | 9:30 | J C I G P S 参加 (リハーサル) |
| | 11:00 | 国際問題の解決策のプレゼンテーションを実施 |
| | 13:00 | フィリピンN e w Y o r k J C 文化体験交流会 |
| | 15:15 | 終了後(ホームステイ先へ出発) |
| | 17:45 | サミット地区 解散 |
| | 18:15 | ミドルタウン 解散 |
| 8月1日（土） | | ホームステイ先の家族と一緒に過ごす時間 日本の素晴らしさを伝え日本のファンづくりを実施 異文化の交流を行い日本との生活文化の違いを体感 |
| 8月2日（日） | 6:00 | ミドルタウン集合 |
| | 6:15 | ミドルタウン出発 |
| | 7:00 | サミット地区集合 |
| | 7:30 | サミット地区出発 |
| | 9:45 | J F K 空港 到着 |
| | 10:00 | 出国手続き |
| | 12:05 | J F K 空港発 航空会社 日本航空 J A L |
| 8月3日（月） | 16:35 | 成田空港着 |
| | 17:00 | 入国審査後 成田空港内 解団式 |
| | 17:45 | 解散 |

(3) 参加者事後研修会

開催日時：8月22日（土） 9：00～17：00

開催場所：公益社団法人日本青年会議所 会館402号室・402号室

（東京都千代田区平河町2-14-3）

事後研修会 スケジュール 9：00～17：00

- NY研修で学んだ事を発表
- 啓発活動に向けての資料の作成
- 国連大使のプレゼンテーションの練習

(4) 啓発活動

一般社団法人新潟青年会議所の主導により啓発活動に取り組みます。NY研修で学んできたことを帰国後、少年少女国連大使として身近な地域にて自身の体験を踏まえ、国際社会の抱える問題の重要性と国際貢献の必要性について広めていただきます。

(5) 第64回全国大会 東北八戸大会での認定証授与式へ参加

開催期間：9月26日（土）

第64回全国大会 東北八戸大会において、啓発活動報告会、並びにJCI JAPAN少年少女国連大使認定証書授与式を行いますので、ご出席をお願いします。

4. 応募～選考～結果通知について

① 応募について 募集期間：4月03日～4月14日

応募資格について

- ① 日本国籍である小学校5年生～中学3年生が対象。
 - ② 団体行動における規律を守ることができる方。
 - ③ 本事業が実施する活動日程に、原則全て参加できる方。
 - ④ 日本国パスポートを取得している方、またパスポートを所有している方でも、有効期限が出発より半年以上残っている方、事前研修会の前に取得可能な方。
 - ⑤ 重大な疾患の無い健康な方。（アレルギーについては相談）
 - ⑥ 参加希望者の活動エリアの会員会議所の推薦があること。
 - ⑦ 少年少女国連大使参加者自身の通う学校において啓発活動を実施できる方。
 - ⑧ 参加条件チェックリストのすべての項目を満たしている方。
 - ⑨ 必要書類を期限までにすべて提出していただける方。
-
- ・ 応募用紙（写真貼付の上提出）
 - ・ 参加者チェックリスト
 - ・ J C I J A P A N少年少女国連大使参加申込にあたっての誓約・同意書
 - ・ お子様と保護者の課題（作文）

5. お問い合わせ

一般社団法人新潟青年会議所 国際協力室

国際問題協働委員会 副委員長 坂井健太朗

E - M A I L k.sakai@kinoko-ya.co.jp

M O B I L E 090-4911-3997

細則

本事業で子供たちが制作したすべての物の版権、その他の権利は主催者側に帰属しますので、作品返却は原則として行いません。また、選考決定者の作品は公益社団法人日本青年会議所、及び一般社団法人新潟青年会議所のホームページ、リーフレット、テレビ、ラジオ、新聞等に公開されることがあります。本事業への登録、作品の提出によって公開されることを同意したものとさせていただきますのであらかじめご了承ください。

J C I J a p a n 少年少女国連大使事業 応募用紙

| | | | | |
|------|------|-------------|-------|-----------------------------------|
| フリガナ | | 記入日: | 年 月 日 | 写真貼付 上半身カラー撮影の画像を使用してください。 |
| 氏名 | 生年月日 | 年 月 日 | (満 歳) | |
| 学校名 | | | | 写真貼付欄に合わせた 縦横比4:3の画像を貼付してください。 |
| フリガナ | | | | 電話 |
| 現住所 | 〒 | - - - | | |
| フリガナ | | 携帯電話 | | |
| 連絡先 | 〒 | - - - | | |
| | | メールアドレス(PC) | | |
| | | メールアドレス(携帯) | | |

- 現住所と連絡が同じ場合、記入の必要はございません。
- NY研修にて着用するポロシャツを作成いたします。ご希望サイズに○の記入お願いします。

S S (身長150~160) S (身長155~165cm) M (身長165cm~175cm)

L (身長170~180cm) L L (身長175~185cm)

児童記入欄

UN MDGs (国連ミレニアム開発目標) の8項目 (応募の手引きを読んでください。) の中から1つのトピックを選んでください。

- ① 貧困と飢えをなくそう。
- ② みんなが小学校に通えるようにしよう。
- ③ 初等・中等教育における男女格差を無くそう。
- ④ 子どもの死亡率を減らそう。
- ⑤ 妊娠・出産する女性の健康状態を改善させよう。
- ⑥ H I V/エイズ、マラリア、その他の病気が広がることを予防しよう。
- ⑦ 人々の生活の向上と地球環境の保全を両立させよう。
- ⑧ みんなで協力して世界から貧困をなくそう。

選んだトピック []

あなたが選んだトピックについて、次の2つの点について書いてください。

- ① あなたが選んだトピックをどのように感じたでしょうか。
 - ② あなたは、今後どのような行動をしていくべきだと考えたでしょうか。

タイトル

(400文字程度で書いて下さい。書くところが足りない場合は、うら面を使ってください。
方眼紙を使用して書いてもかまいません。)

保護者記入欄

ふりがな

児童名

ふりがな

保護者氏名

お子様が国連大使としてどのような活動ができると思われますか？また保護者としてどの様に協力できると思われますか？（400文字程度で書いてください。用紙が足りない場合は裏面を使用してください。）

※ この度、ご投稿頂きました作文、本事業で撮影される写真等は、報道機関と公益社団法人日本青年会議所のHP、冊子、報告書等で使用される場合があります。
あらかじめご了承の上、お申し込みください。また、応募時の作文を含め、本事業で子供達が制作したすべての物の返却は原則として行いません。